

高知憲法速報

No.229 2010. 7. 2

発行:高知憲法会議事務局 088-872-3406

編集人 事務局 徳弘嘉孝

参議院選挙—憲法を守る勢力の前進を

7月11日投票で参議院選挙が行われています。消費税引き上げを許さないこと、沖縄普天間基地の無条件返還を実現すること、農業や地域経済の振興など多くの課題があります。参議院選挙後に衆議院比例代表の定数を削減する計画を主張している政党もあり、私達はしっかり公約を読んで、憲法を守りぬく政党が前進するよう力を尽くしたいものです。

8・15戦争を語り継ぐつどい—講演と平和の歌

毎年終戦記念日に開催している集会の概要が決まりました。今年のつどいは「二人の特攻隊員」の著者大西正祐さんを講師に、記念講演「65年目の夏 高知の特攻を語る」と、高知センター合唱団の「平和の歌」で構成します。

日時; 8月15日(日)午前10時~12時

会場; 高知女子大学永国寺キャンパス 203 教室

参加費; 500円

主催; 高知県退職教職員協議会、高知県退職婦人教職員連絡会、高知県高等学校退職教職員協議会、平和・民主・革新の日本をめざす高知県の会(高知県革新懇)、平和資料館・草の家、掩体壕を文化財に推進する会

後援; 高知新聞社、RKC高知放送

連絡先; 高知県革新懇 088-875-3917

*「二人の特攻隊員」は「第3回ふるさと自費出版大賞」ノンフィクション部門最優秀賞、第54回高知県出版文化賞、第20回高知県出版学術賞などを受賞しています

2010ピースウエイフ in こうち

第32回戦争と平和を考える資料展

7月2日~8日(5日休館) 高知市立自由民権記念館

1979年7月に「第1回高知空襲展」を開催してから31年がたちました。今年も高知空襲のあった7月4日

を中心に、「第32回戦争と平和を考える資料展」が開かれています。入場無料。主な内容を紹介します。

*高知大空襲の記録;「焼け野原になった街」写真パネル、アメリカの落とした焼夷弾、焼け焦げて車体が曲がった自転車(高知城西堀地区から発掘されたもの)、戦後の高知市の写真

*紙芝居「鳴、輸送船・富山丸の悲劇」

1944年6月29日早朝、沖縄に向かっていた輸送船・富山丸はアメリカ潜水艦の魚雷攻撃で沈没、約4000人の乗員ほとんどがなくなりました。多くの高知県人が犠牲になっています

*平和遺族会企画;従軍看護婦の記録や遺品、シベリア抑留で戦死した父・資料と墓参の旅の記録

*高知の戦争遺跡;南国市に残るトーチカ、高知市池の戦争遺跡など 写真と発見した遺物を展示

*治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟企画;特高の弾圧に抗した高知県の人々 榎村浩の写真

*中国平和の旅の記録;1991年から草の家が企画して行われた「中国平和の旅」の写真や資料 高知県郷土部隊第44連隊(和知部隊)の戦跡をたどる

*あのイラク戦争は何だったのか;フォトジャーナリスト・広川隆一さんの写真の展示 イラク訴訟資料 西谷文和さんのDVDを会場で不定期上映

*幡多高校生ゼミナールの日韓交流;記録の紹介

*米軍基地と日米安保条約;沖縄の普天間基地問題、米軍基地の実態、核持ち込み密約、米兵犯罪の1次裁判権放棄密約、安保経済条項による規制緩和への圧力、軍事同盟の国際的な動きなど

*「写真週報」;1937年から1945年まで内閣情報部(のちに内閣情報局)が編集発行した週刊グラフ雑誌「写真週報」は、国民に「戦争に協力せよ」と呼びかけていた。草の家の所蔵する雑誌の一部を展示

当面の街頭宣伝署名の予定

7月3日(土)こうち九条の会街頭宣伝署名 1:30~

7月17日(土)こうち九条の会街頭宣伝署名 1:30~

7月19日(月)高知憲法会議街頭宣伝署名 5:30~

8月7日(土)こうち九条の会街頭宣伝署名 1:30~

場所は帯屋町グリーンロード 雨天中止

人数が少なくても「継続は力」で続けています。訴える人が交代しながらしゃべることも意味があります。是非多数ご参加ください